

今治商工会議所会報

IMABARICCI URL <https://www.imabaricci.or.jp/>年頭
所感

成長型経済への転換を 確固たるものに

2026



No.890



今治商工会議所

会頭 檜垣 幸人

明けましておめでとうございます。令和8年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。会員事業所の皆様におかれましては、日頃から当所事業に一方ならぬご支

援・ご協力を賜り、年頭に当たり厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の世界情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や、中東情勢の緊迫化といった地政学リスクに加え、関税・輸出管理・産業補助・投資審査などが複合的に作用し、通商環境の再編が進行するなど、不確実性が一段と高まった一年でありました。国内に目を向けますと、賃金と物価の好循環に向けた兆しが明確になりつつありますが、依然として物価上昇に賃金が追いつかず、実質賃金の着実な回復が最大の課題となっております。

我が国経済は、成長型経済への移行に向けた正念場を迎えております。しかし企業数の99.7%を占める中小企業は、円安・原油高に伴う原材料・エネルギー価格などの高騰、人手不足や労務費の増加、さらには消費低迷など多くの課題に直面しております。そこで当所では次の3点を中心に取り組んでまいります。

第一は、人手不足への対応です。中小企業は人手不足を克服するため、省力化の徹底、リスクリングによる人材育成、多様な人材の活躍推進など、少数精鋭成長モデルへの自己変革を果たしていくことが求められております。デジタルツール活用や機械化、地域で人材を生む取り組みに加え、外国人材の受け入れ、女性・高齢者の受け入れを積極的に支援してまいります。

第二は、中小企業の稼ぐ力の強化です。成長型経済の実現には、付加価値と生産性を向上させるため新分野進出、DX・GX推進、知的財産の創造・保護・活用、海外展開に果敢に挑戦しなければなりません。これらの取り組みを積極的に支援してまいります。

第三は、経営支援体制の強化です。商工会議所の機能を強化するため、会員増強やPR活動の強化、青年部・



来島海峡大橋（公社）今治地方観光協会提供

女性会の活動推進、デジタル化の推進、職員の能力開発など経営支援体制を強化してまいります。

その他課題は山積しておりますが、今治商工会議所は会員企業に寄り添いながら、自己変革への取り組みを加速し、課題克服に努めてまいります。

今後とも役員・議員・職員が一丸となって、地域経済の活性化に向けて取り組んでまいりますので、何卒、皆様方の倍旧のご支援ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、丙午（ひのえうま）の本年が皆様方にとりまして、明るく希望に満ちた一年になりますようご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

2026今治新春交礼会開催される



檜垣会長の新春あいさつ

1月4日(日)正午、今治国際ホテル・クリスタルホールにおいて、第44回目となる今治新春交礼会（同会推進委員会／会長 檜垣幸人）が、2026年の新春を迎え、平和と幸福、

繁栄を記念して盛大に開催された。

交礼会では最初に、徳永市長が市民を代表してあいさつ、続いて檜垣会頭が経済界を代表してあいさつ、その後、越智市議会議長の乾杯の音頭で開催した。交礼会は和やかに行われ、同会山本委員長（当所副会頭）の中締めで閉会した。